

2008年1月29日

お客様各位

フィデリティ投信株式会社

弊社投資信託の基準価額下落について

1月28日(月)、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して5%を超えて下落しましたので、ご報告いたします。

ファンド名	1月28日 基準価額	1月25日 基準価額	騰落率
フィデリティ・セレクト・ファンド(市況関連)	18,841円	19,881円	5.23%

上記ファンドの1月28日(月)の基準価額は、1月28日(月)の日本株式市場の株価で決まりますが、今回の基準価額の下落は、1月28日(月)の日本株式市場がほぼ全面的に下落したことに起因しております。

1月28日(月)の日本株式市場は、日経平均株価が前週末比541円25銭安(3.97%)の1万3087円91銭となりました。また、東証株価指数(TOPIX)も前週末比51.74ポイント安(3.85%)の1,293.03と下落しました。

業種別でみると、業種別TOPIX(全33業種)は全ての業種で下落しました。特に、その他製品(6.78%)、精密機器(6.63%)、鉄鋼(6.08%)、機械(5.81%)、パルプ・紙(5.45%)の落ち込みが目立ちました。

1月28日の日本株式市場は、前週末の米国市場が下落したことや、外国為替市場で円高ドル安が進んだことが嫌気され、大幅に下落しました。さらに、同日のアジア株市場が下落したことも投資家心理の悪化につながったと見られます。

今後の市場の動きは慎重にみていく必要がありますが、上記ファンドの基本的な運用方針に変更はございません。ボトム・アップ・アプローチを採用する弊社では、継続的に企業のファンダメンタルズ分析を行い、バリュエーションを常時モニターしながら、中長期的にベンチマークを上回るパフォーマンスを可能とする企業の選択に注力してまいります。

お客様におかれましては、引き続きご愛顧のほど、お願い申し上げます。